

2024 年度循環器病対策推進事業について

1 循環器病予防啓発物作成に係るリーフレット（高血圧）について

（1）背景

- ・「愛知県循環器病対策推進計画」（2022 年 1 月～2024 年 3 月）
- ・「実はそれ循環器病なんです」（B5 サイズ 8 ページ）2022 年度作成
  - 配布数：約 3 万 6 千部
  - 配布先：市町村、保健所、薬局等
  - 配布場所：健康イベント、研修会、窓口配布等

< 高血圧に關与する生活習慣の状況（愛知県） >

① 食生活

1 日当たりの食塩摂取量 9.6g（2022 年全国 9.7g）  
（国民健康・栄養調査より 2018, 2019 年の平均値）

② 運動

運動習慣者の割合

男性（20～64 歳）：30.3%、女性（20～64 歳）：21.1%  
（2022 年全国男性 20 歳以上：35.5%、女性 20 歳以上：31.5%）  
（県：2022 年度愛知県生活習慣関連調査、全国：令和 4 年国民健康・栄養調査）

③ 肥満

肥満者の割合

男性（20～60 歳代）：30.5% 女性（40～60 歳代）：18.8%  
（2022 年全国 20 歳以上男性：31.7%、女性 20 歳以上：21.0%）  
（県：2022 年度愛知県生活習慣関連調査、全国：令和 4 年国民健康・栄養調査）

④ 喫煙 喫煙率：男性 24.5% 女性 5.8%

（2022 年全国男性 24.8%、女性 6.2%）

表. 性年代別喫煙率 (n=2, 011)

|    | 20 代  | 30 代  | 40 代  | 50 代  | 60 代  | 70 代～ |
|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 男性 | 22.0% | 18.9% | 23.3% | 35.4% | 28.3% | 17.6% |
| 女性 | 1.4%  | 2.5%  | 7.7%  | 7.9%  | 9.0%  | 3.2%  |

（県：2022 年度愛知県生活習慣関連調査、全国：令和 4 年国民健康・栄養調査）

⑤ 飲酒

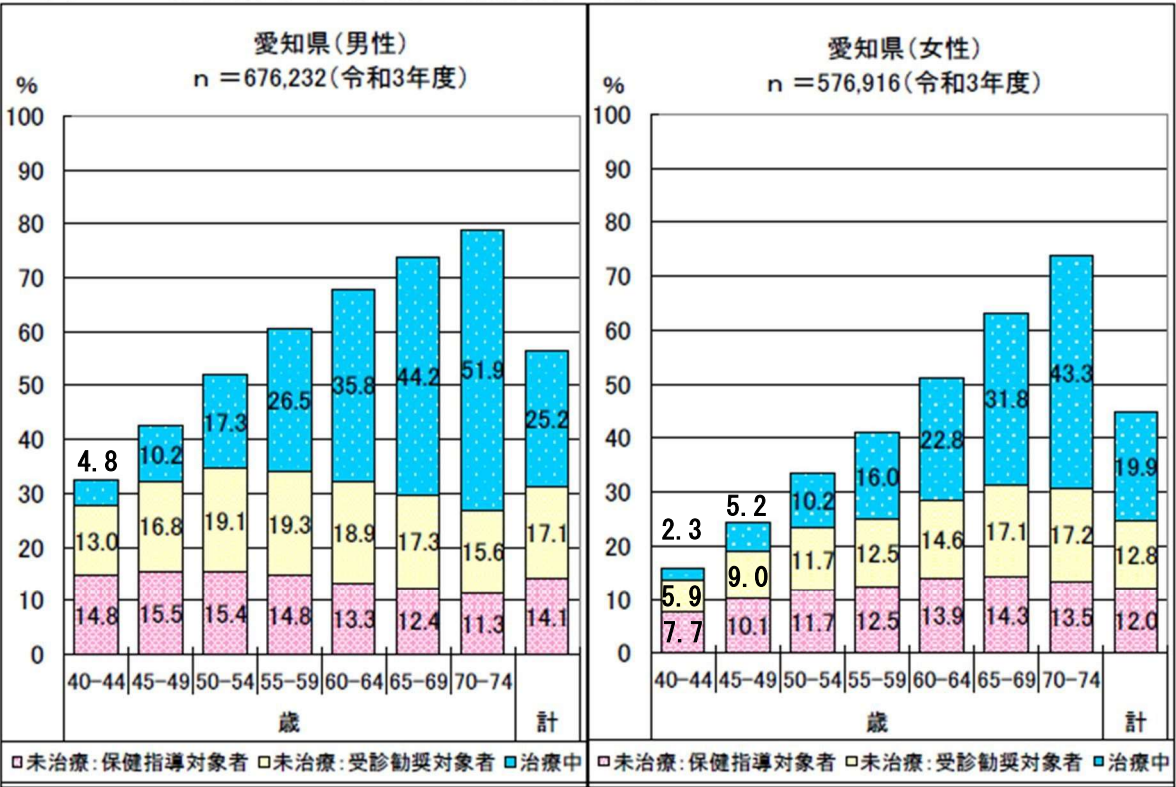
表. 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合（n=2, 011）

|    | 20 代  | 30 代  | 40 代  | 50 代  | 60 代  | 70 代 | 80 代 |
|----|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|
| 男性 | 5.1%  | 12.2% | 15.7% | 18.4% | 14.5% | 8.2% | 3.3% |
| 女性 | 10.8% | 4.2%  | 13.3% | 9.8%  | 9.1%  | 8.7% | 1.2% |

（県：2022 年度愛知県生活習慣関連調査）

⑥ 特定健康診査・特定保健指導

図. 特定健康診査における高血圧の保健指導・受診勧奨・服薬者の割合



注1) 保健指導対象者 収縮期血圧 ≥ 130mgHg または 拡張期血圧 ≥ 85mgHg  
受診勧奨対象者 収縮期血圧 ≥ 140mgHg または 拡張期血圧 ≥ 90mgHg  
注2) 母数 (n) は判定可能者 (愛知県「特定健診・特定保健指導情報データを活用した分析・評価」)

- ・特定健康診査・特定保健指導の対象となり始める 40 歳代では男性 27.8%、女性で 13.6% がすでに保健指導対象者または受診勧奨対象者に該当している。  
⇒働く世代の 20 代～40 代では発症予防が課題。50 歳代以降では男性約 2～5 割、女性が約 1～4 割が治療中で、治療中の方も含めた重症化予防が課題。

（2）啓発物作成目的

- ・高血圧：脳卒中・心血管疾患に共通のリスク因子、県内の高血圧患者は多い（「第 3 期健康日本 21 あいち計画」県民の食生活・運動習慣が課題）
- ・「第 2 期愛知県循環器病対策推進計画」  
基本方針（Ⅰ）「循環器病予防のための普及啓発を推進する」  
➡「高血圧」リーフレット➡様々な関係機関で広く県民へ普及啓発

(3)リーフレット仕様案（資料2－2）

- ・大きさ　：A4サイズ8ページ程度
- ・タイトル：「ほうっておけない高血圧」
- ・内容：

| 頁        | 内容                                                                                 |
|----------|------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 ページ    | 表紙                                                                                 |
| 2 ページ    | 血圧と高血圧症                                                                            |
| 3 ページ    | 高血圧症の診断、原因、症状                                                                      |
| 4, 5 ページ | 高血圧症と生活習慣病の関係<br>⇒動脈硬化、虚血性心疾患、心房細動、脳卒中、腎硬化症                                        |
| 6, 7 ページ | 生活習慣（食事・肥満・飲酒・喫煙）と高血圧の関係、<br>日常生活で気を付けること<br>⇒生活習慣の改善（減塩、肥満改善、運動、野菜果物摂取、禁煙、<br>飲酒） |
| 7, 8 ページ | 家庭血圧測定方法、毎年の健診受診勧奨、<br>メッセージ、情報提供欄                                                 |

(4)作成部数

約 10,000 部（予定）

(5)対象と活用例

主な対象は、高血圧を発症していない方も発症している方を含めた 20 歳代以上の働く世代。各関係機関の待合場所での設置、各種健康づくり普及啓発イベントや研修会の参加者へ配布、保健指導の場等で配布。

(5)配布先

- ・あいち健康プラス（県の健康づくり支援アプリ）のお知らせ機能
- ・市町村、保健所
- ・愛知県医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、栄養士会
- ・医療保険者団体
- ・禁煙サポート薬剤師養成講座を受講した薬剤師のいる薬局、健康サポート薬局
- ・愛知県健康経営推進企業登録企業
- ・健康づくり関連研修会の参加者

2 働く世代向け研修会について

(1)目的

生活習慣病や循環器病の発症が増え始める 40 歳代以降の働く世代へ、循環器病の発症・重症化予防や企業等における循環器病患者の治療と就労の両立支援の環境整備を促進するため、企業の従業員向けに研修会を開催する。

(2)開催方法

- ・オンライン開催（全 2 回）
- ・テーマ：心疾患系
- ・対 象：企業、自治体の健康管理担当者等
- ・内 容：従業員の健康を管理する者向けとし、参加者それぞれの所属における循環器病予防の取組の参考となるようにする。

(3)講師

①名古屋大学 室原教授  
テーマ：働く世代の心疾患（案）  
内 容：心不全、心房細動、弁膜症、大動脈解離等の発症・重症化・再発予防

②藤田医科大学 井澤教授  
テーマ：循環器病予防のための運動習慣（案）  
内 容：・運動と循環器病の関係  
・発症・進行予防のための効果的な運動例  
・企業・団体で取組める運動習慣 など

3 その他の啓発について

| イベント    | 日付    | 啓発            |
|---------|-------|---------------|
| 世界禁煙デー  | 6/6   | あいち健康プラスでお知らせ |
| 心臓ハートの日 | 8/10  | 〃             |
| 世界脳卒中デー | 10/29 | 〃、本庁舎ライトアップ   |
| 世界糖尿病デー | 11/14 | 〃             |